



やるき
ほんき き さ き
木佐木

神奈川県議員

日本共産党

2024.7.3

木佐木ただまさ news

発行：党横浜北東地区委員会

横浜市鶴見区潮田 3-147-6

TEL：045-511-1021

Profile

- ▶1984年山口県出身
- ▶鶴見区馬場在住
- ▶神奈川大学法学部卒
- ▶よこはま健康友の会会長
- ▶横浜東民商顧問

政府の米兵犯罪隠ぺいは許されない！



県基地対策部へ申し入れる県議団とはたの前衆議員、あさか副委員長

神奈川県としても政府に抗議を！

先日、沖縄で起きた米兵犯罪が地元自治体への連絡が起訴から3か月もたって行われたことが報じられました。基地問題が重大な争点となる沖縄県議選を終えての公表だけに不都合な情報を隠蔽していたのではないかと疑わざるを得ません。県議団として神奈川県に、県民の安全を確保するため迅速な情報共有が確実にされるよう抗議すべきと申し入れました。

「沖縄県内で発生した少女暴行事件と政府の隠ぺいに抗議する申し入れ」(抜粋)

昨年12月、米軍嘉手納基地所属の空軍兵長が沖縄県内で16歳未満の少女を誘拐し、自宅に連れ込み同意なくわいせつな行為をしたとして、那覇地検がわいせつ目的誘拐と不同意性交の罪で起訴していたことが報じられた。事件自体は少女の人権と尊厳をふみにじる卑劣な蛮行であり、満身の怒りを込めて容疑者と米軍に抗議するものである。

林芳正官房長官は、那覇地検が米兵を起訴した3月27日に外務省事務次官がエマニュエル駐日米国大使に遺憾の意を申し入れ、綱紀粛正と再発防止の徹底を求めたことを明らかにしたが、政府が3カ月間

もその事実を沖縄県にも沖縄県民にも一切明らかにしなかったことは重大な問題であり、日本政府の対応として言語道断である。

さらに20代の海兵隊員が沖縄本島で5月に不同意性交等致傷容疑で逮捕されていたことが明らかにされたが、まさに政府による隠ぺいである。玉城デニー知事は「信頼関係において、著しく不信を招くものでしかない」と厳しく批判している。

本県は沖縄県に次ぐ第二の基地県であり、知事は渉外関係主要都道府県知事連絡協議会の会長でもある。神奈川県内においても米軍人による犯罪が多く発生しており、米軍基地の整理・縮小・返還を県是とし県民の安全・安心の確保に努めている本県として、沖縄県内で発生した事件の真相を詳細に把握し、検証、対応することが求められる。

よって、県は政府に対し、今回の事件と政府の対応に厳しく抗議するとともに、沖縄県と同様の要請をするために以下のことを要望する。

1. 県として事件発覚以降の事実関係と政府の対応を把握し、米軍と政府に抗議をすること。
2. このような事態を招かないためにも、事件・事故が発生した際に関係自治体に速やかに情報を伝えることを政府と米軍に義務付けるよう、国との取り決めを行うこと。
3. リバティ制度の外出制限措置の厳格化や実効性のある再発防止策など、沖縄県の政府への要請を真摯に受け止めて実行するよう、政府に要請すること。
4. 日米地位協定を抜本的に改正するよう、県としても引き続き日本政府に求めること。

